

## 水産研究・教育機構と海上技術安全研究所との 包括連携に関する協定締結式開催について

水産研究・教育機構と海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所は、海洋・水産に関する工学分野の科学技術の振興並びに産業界、地域社会及び国際社会の発展に貢献することを目的とし、包括連携協定を平成31年3月1日に締結します。これにともない、以下の通り、3月1日の13時30分より海上技術安全研究所にて協定締結式を開催いたします。ぜひ、取材を検討いただければ幸いです。

### 記

日 時：平成31年3月1日（金）13時30分～14時30分

場 所：国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所  
海上技術安全研究所 本館2階応接室  
〒181-0004 東京都三鷹市新川6-38-1  
※アクセスについては別紙1をご参照ください。

出席者：水産研究・教育機構 理事長 宮原 正典  
海上技術安全研究所 所 長 宇都 正太郎 ほか

### 内 容：

1. 代表者挨拶  
水産研究・教育機構 理事長 宮原 正典  
海上技術安全研究所 所 長 宇都 正太郎
  2. 協定概要説明  
水産研究・教育機構 理事 和田 時夫
  3. 研究内容紹介  
水産研究・教育機構 理事 和田 時夫  
海上技術安全研究所 環境・動力系長 平田 宏一
- その他、写真撮影および質疑応答

取材を希望される方は、別紙2【事前登録票】を [kouhou@nmri.go.jp](mailto:kouhou@nmri.go.jp) または  
FAX：0422-41-3258 宛てに2月28日（木）16時までに送付願います。

## 基本協定の概要

### 1. 協定の概要と目的

本協定は、世界トップレベルの実験施設群を有し海事・海洋技術に関する一大研究拠点である海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所と、我が国の水産分野における総合的な研究開発・人材育成機関である水産研究・教育機構が、燃料電池船・自律航行船の開発や船舶安全性向上をはじめとする海洋・水産に関する技術などに関し、共通の課題解決に向けて相互に協力することを定めるものです。両機関が相互の研究開発能力及び人材を活かして総合力を発揮することにより、海洋・水産に関する工学分野の科学技術の振興並びに産業界、地域社会及び国際社会の発展に資することを目的としています。

### 2. 有効期間

平成 31 年 3 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで  
以後は双方合意の上、満了日の翌日からさらに 3 年間ごとに更新

### 3. 連携内容

- (1) 海洋・水産の工学分野に係る共同研究等の研究開発協力
- (2) 人材交流及び人材育成
- (3) 研究施設・設備の相互利用
- (4) 産学連携及び社会貢献
- (5) その他本協定の目的を達成するために水産研究・教育機構と海上技術安全研究所が必要と認める事項

### 4. 今後の取組

両機関は連携協力を推進し、海洋・水産に関する工学分野、特に船舶に係る科学技術上の諸問題の解決や産業振興に貢献します。また、国連が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)の達成にも連携して貢献します。そのために、以下の取組を行います。

\* 技術開発に係る共同研究等の実施

- 新たな推進エネルギー導入（水素燃料電池船、洋上風力発電）
- 自律航行船
- 養殖業における新技術導入（定点保持、衝突防止等）
- 船舶安全性向上（復原性確保、転落防止等）

\* 国際的安全・環境規制への対応（温室効果ガス、自律化船）

\* 研究資金の獲得

上記に関する詳細は、協定締結式の際、ご説明いたします。

## 取材に関する留意事項

- 締結式会場の開場時間(受付開始)は 13 時 00 分です。
- 人数把握のため、本締結式の取材は事前登録制となります。別紙 2 に従って、平成 31 年 2 月 28 日(木)16 時まで [kouhou@nmri.go.jp](mailto:kouhou@nmri.go.jp) または FAX: 0422-41-3258 へ登録願います。
- 受付は 1 階玄関に設置します。
- 事前に会場の下見はできませんのでご了承ください。
- 建物内には所外の方もいらっしゃいます。共用スペースの利用等の際には、ご留意下さいますようお願いいたします。
- 研究所構内および共用スペースでの取材・撮影はできません。
- その他、取材にあたりましては、弊所の指示に従っていただきますよう、ご協力をお願い致します。

## 問い合わせ先

(問い合わせ先) ※協定の内容についてはこちらにお問い合わせ下さい  
海上技術安全研究所 企画部研究連携主管  
TEL : 0422-68-5001  
E-mail : [kenkyu-renkei@nmri.go.jp](mailto:kenkyu-renkei@nmri.go.jp)

水産研究・教育機構 研究推進部連携・協力課  
TEL : 045-227-2690 FAX : 045-227-2702  
E-mail : [fra-kouryu@ml.affrc.go.jp](mailto:fra-kouryu@ml.affrc.go.jp)

(報道担当)  
水産研究・教育機構 経営企画部広報課  
TEL : 045-227-2621 FAX : 045-227-2702  
E-Mail : [fra-pr@ml.affrc.go.jp](mailto:fra-pr@ml.affrc.go.jp)

海上技術安全研究所 企画部広報係  
TEL : 0422-41-3005 FAX : 0422-41-3258  
E-Mail : [kouhou@nmri.go.jp](mailto:kouhou@nmri.go.jp)

【別紙1】

会場アクセス



アクセス URL : <https://www.nmri.go.jp/access.html>

■ 研究所正門に最も近いバス停及びバス時刻のご案内

- (1) 往路
- ① 鷹 58 <海上技研前経由> 調布飛行場ゆき 《小田急バス》 三鷹駅バス停 8 番 ※
    - ・ 三鷹駅発 11:38 → 海上技研前着 11:46 (正門のすぐ前)
    - ・ 三鷹駅発 14:30 → 海上技研前着 14:38 (正門のすぐ前)
- なお、当研究所の食堂 (11:30-13:30) は一般の方も利用可能です。
- ② ①以外にも、三鷹駅、吉祥寺駅から小田急バス/京王バスが利用可能です。三鷹農協前バス停が最寄です。(正門まで徒歩約 6~7 分)
- (2) 復路
- ① 鷹 58 <海上技研前経由> 三鷹駅ゆき 《小田急バス》 ※
    - ・ 海上技研前発 12:29 → 三鷹駅着 15:47
    - ・ 海上技研前発 15:13 → 三鷹駅着 15:31
  - ② ①以外にも、三鷹駅、吉祥寺駅まで小田急バス/京王バスが利用可能です。三鷹農協前バス停が最寄です。(正門まで徒歩約 6~7 分)
- ※1 日 2 便 (上下とも) の運行ですが、研究所に一番近いバス停ですのでご利用ください。

【別紙 2】

海上技術安全研究所と水産研究・教育機構との包括連携  
協定締結式 事前登録票

人数把握のため、事前登録をお願いしております。  
 標記締結式の取材を希望される方は、本登録票をご記入の上、下記へお送りください。  
**※参加者全員のお名前の記入をお願い致します。**

極力、社内調整のうえ、まとめてご登録いただきますよう、お願い致します。

海上技術安全研究所 企画部広報係行

E-mail : kouhou@nmri.go.jp FAX : 0422-41-3258 締め切り : 2月28日(木) 16:00

組織 情報	社名 :		
	所属 :		
参加者 ※全員のお名前 をご記入下さい。	氏名 :		
	機材の持ち込み	スチール	あり ( ) 台 ・ なし
		TVカメラ	あり ( ) 台 ・ なし
連絡先	電話番号 :		
	メールアドレス :		